



# あいづばんば 議会だより

## 205号

令和4年4月25日発行  
福島県会津坂下町議会

### 目次 - CONTENTS -

令和4年度最重点事業はこれ！	P2
議員が質す令和4年度予算	P4
議員が注目する令和4年度事業	P6
第1回定例会	P7
一般質問（9人が町政を問う）	P10
新たな会津坂下町議会構成	P12
みんなのひるば。編集後記	P16

今年10月  
全線再開通

只見線を利用した  
通学風景  
～会津坂下駅～



令和4年度  
会津坂下町の

# 最重点事業は！



## 過疎対策

### 【交流人口対策】

「今週の庄平」などを  
通し町の魅力を積極  
的に発信します。

### 【関係人口対策】

地域おこし協力隊の  
活用やふるさと納税に  
よる町産品の振興と地  
域活性化に取り組みま  
す。

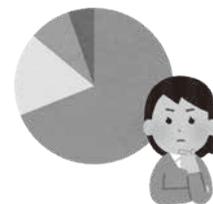
### 【定住人口対策】

若者世代の住宅取得  
に対する補助や、近隣  
自治体と連携した企業  
誘致、不妊治療の費用  
について、町単独支援  
を実施します。

人口減少を緩  
やかにし持続  
可能なまちを  
目指します！

## 令和4年度 会津坂下町

# 予算



### 地域づくり推進事業

地域づくり協議会と連携し、地域づくり交付金や地域資源を活用しながら地域課題解決型の取り組みを強化します。

**31,691 千円**

### 若者定住促進事業

人口減少を防ぎ、地域の担い手不足解消や地域経済の活性化を図るため、主に子育て世代を対象として住宅取得者への支援を行い移住・定住を促進します。

**14,000 千円**

### 地域おこし協力隊の増員

総合型地域スポーツクラブ強化を目的とした協力隊（3名予定）を募集し、地域の担い手の確保や育成を目指します。

**17,196 千円**

### まちづくり活動応援補助金

各コミセンの特色を活かしての活用が望まれます。

**1,400 千円**

新年度予算に計上された事業の中から4つの事業について注目

# 議会が注目した新年度重要施策

## くらしづくり

家庭・学校・地域が  
つながり、安心して子  
どもを産み育てられる  
環境の整備。また誰も  
がどこでも学べる体制  
を整備します。

## くらしづくり

みなさんの心と身体  
の健康づくりのため、  
様々な情報を発信する  
と共に、各地区コミセ  
ンやサロンで行われる  
健康教室と連携した事  
業を展開します。  
地域防災計画及び水  
防計画、防災マップを  
改定し防災意識の向上  
を図ります。

## くらしづくり

有害鳥獣による農作  
物被害を防ぐため、電  
気柵の設置や駆除隊の  
活動支援を拡大します。  
町物産品の販路拡大  
活動を積極的に実施し  
ます。

## くらしづくり

地域づくり活動を支  
援するため、ボランテ  
ィア活動ポイント制度  
を創設します。  
地域で課題解決のた  
めに使える交付金を継  
続し、多様化する地域  
課題に対応します。  
若者の思いとアイデ  
ィアをまちづくりに活  
かしていきます。

### 令和3年度一般会計予算

# 72億5千万円

### 令和4年度一般会計予算

# 75億円

### 令和3年度から

# 2億5千万円

# 増額

### 令和4年度特別会計予算

会計名	令和4年度	令和3年度	比較
国民健康保険	17億8,177万2千円	18億3,722万5千円	5,545万3千円減
介護保険	23億7,404万8千円	23億77,500千円	345万2千円減
後期高齢者医療	2億20万6千円	1億9,503万8千円	516万8千円増
農業集落排水	67,440千円	68,870千円	1,430千円減
坂下東第一地区土地区画整理事業	1億8,891万7千円	2億279万2千円	1,387万5千円減
下水道事業	5億39,700千円	5億4,260万4千円	290万4千円減
水道事業（収益的収入による比較）	5億1,572万7千円	5億2,265万6千円	692万9千円減



活発な質疑、慎重審議がされました。  
(委員長：佐藤宗太議員)



活発な予算委員会でした。  
(副委員長：物江政博議員)

Q：下水道使用料、手数料増額の見込み及び接続率は何%か。

A：新築住宅による接続が主な増額の原因であり、接続率は75.19%です。

Q：令和4年度のスキー場管理運営委託料が項目から削除されているがなぜか。

A：令和4年度から委託ではなく町で管理を行うためです。

Q：国保加入者の人間ドックについて坂下厚生病院以外も対象とすべきではないか。

A：健診同様、他病院でもできるように検討していきます。

Q：介護保険における配食サービスの現状と今後の計画について伺う。

A：1週当たり2回の配食（1回当たりの個人負担300円）で提供しており、今後も継続していきます。

Q：区画整理事業について旧坂下全体を考える時期に来ていると思うが。

A：北裏や南裏など、区画整理の方法も含め検討が必要だと考えています。

Q：令和4年度の道路反射鏡（カーブミラー）の設置予定場所はどこか。

A：八日沢、古坂下、茶屋町の3カ所です。

# 予算特別委員会

3月14日(月)～15日(火)の2日間に亘り、特別委員会を開催し、令和4年度当初予算について闊達な議論が交わされました。

Q：只見線を運行させるための運営費負担をするのは何故か。

A：運行の要望が実現しやすくなるためです。

Q：道路修繕費として500万円で十分なのか。

A：道路の傷みが進行している所を重点に修繕し不足が生じた場合補正予算で対応したいと考えます。

Q：小中学校の部活動に外部指導者による支援は考えているのか。

A：先進地の活動を参考にしながら前向きに対応していきます。

Q：地域づくり推進事業の特徴は何か。

A：課題解決型50万円、まちづくり活動応援補助金として20万円を設けたので、各コミセンの特色を活かして活用して欲しいと思います。

Q：スクールソーシャルワーカーや支援員が増えつつある現状について町はどのように考えているのか伺う。

A：一人ひとりに寄り添う教育を目指していきます。

Q：町外で定期健診を受けている方のデータを病院と連携してデータ化できないのか。

A：今後の検討課題とします。

# 令和4年度、私はこの事業に注目！

～私がチェックしたい施策はこれ～



まち、ひと、にぎわい創生  
人ロビゾン  
統合戦略にかつ  
目黒克博議員



市民の健康づくり  
スポーツ振興事業  
蓮沼文明議員



コロナ禍の子供たち  
に夢と希望を  
物江政博議員



若者による  
地域づくり推進課  
赤城大地議員



廃棄物減量化  
推進事業  
横山智代議員



地域づくり  
3,169万円  
渡部正司議員



農業が未来を拓く  
小畑博司議員



過疎人口対策  
コロナ禍支援事業  
佐藤宗太議員



庁舎整備課新設  
山口亨議員



防災・減災  
渡部順子議員



人を呼びこめ！  
人を減らすな！  
五十嵐一夫議員



少子化対策  
農業対策  
酒井育子議員



若者による地域  
づくり推進事業  
青木美貴子議員



役場新庁舎  
建設事業  
水野孝一議員

# 第1回 定例会

## 令和4年度 会津坂下町の向かう先は

### 町長施政方針

コロナ禍の厳しい状況ではございますが、町民の皆様の生命や財産を守るとともに、私の公約でもあります「次の時代を担う若い人たちがまちづくりの主役であり、若い世代が活躍できる会津坂下町」を目指して、第六次会津坂下町振興計画に沿って、令和4年度の施策や事業を策定いたしました。

今年度は人口減少を緩やかにし、持続可能なまちづくりを進めていくために、過疎対策を最重点事業として位置づけ、3つの人口対策に取り組みます。

「交流人口対策」としては、会津坂下町過疎対策協議会を設置し交流人口の拡大に取り組みます。

「関係人口対策」としては、地域おこし協力隊を積極的に採用し町の活性化を図ります。また、ふるさと納税の推進により町の応援者を増やします。

「定住人口対策」としては、住宅取得支援補助金を創設し若者世代の町外からの流入を促進するとともに、町外への流出を防止します。また、企業誘致の推進

と婚活事業としての出会いの場の創出を近隣市町村との連携により実施します。

これら3つの対策に加え、不妊治療支援と子育て支援の充実を図り、過疎対策に総合的に取り組んでまいります。

## 議会が注目した案件

### 町長報告第一号

『議会に対する町長報告書作成規程に基づく

報告書について』

これまで、一般質問において町側が「検討する」と答弁したことについて、検討した結果や進捗状況等の報告がされずにいましたが、今回、議会に対する町長報告書作成規程の一部改正を行いました。各定例会ごとに文書をもって議会に提出されることとなりました。報告内容は次の通りです。

①一般質問に対して実施又は検討すると答弁した事項  
②議決された町に対する意見書、決議等で町において措置すべき事項

③採択された町に対する請願又は陳情の処理  
④その他町長が必要と認める事項

これからも町の将来にとって最良の意志を決定する使命を果たせるよう邁進して参ります。

## 人事案件

<b>教育長</b> 鈴木茂雄氏（再） 任期：令和4年4月1日 ～令和7年3月31日	<b>監査委員</b> 仙波利郎氏（再） 任期：令和4年4月4日 ～令和8年4月3日	<b>固定資産評価委員</b> 荒井浩氏（新） 任期：令和4年4月1日 ～令和8年3月31日
---	---	---

# 討論 賛成

請願第2号「沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を辺野古新基地建設の海洋埋め立てに使用しないよう求める意見書提出」を求める請願について

### 【横山智代議員】

沖縄戦で犠牲を強いられた多くの県民や命を落とされた兵士の遺骨が今なお多数残されており、その人々の遺骨等が入った土砂を埋め立てに使用することは、人道上許されることではありません。

### 【山口享議員】

初めに辺野古新基地移設問題とは切り離して論じていただきたい。沖縄戦では軍人だけではなく、一般住民を巻き込んだ悲惨な地上戦で、多くの尊い命が失われました。お亡くなりになられた方々の遺骨を収集することは国の責務です。その遺骨を含んだ土砂を使用することは許されるものではありません。

議案第19号「令和4年度一般会計予算」

### 【赤城大地議員】

令和4年度当初予算額は前年度比2億5千万円増の75億円が示されました。また非常備消防の約300万円の増は地域防災の要である消防団員の報酬・出動手当の処遇改善がなされる予算となっています。さらに、若者定住促進の住宅新築補助の拡充復活や地域づくり交付金の増設など、過疎対策に積極的に取り組む特色ある予算を評価します。

### 【五十嵐一夫議員】

過疎対策を重点事業と位置付け、交流人口対策、関係人口対策、定住人口対策への積極的取り組みを評価します。また、丈助橋改修を県代行事業採択、道路対策への積極的な予算の投入など評価します。さらに、ふるさと納税については、町長自ら奔走し増額となるなど、町長の行動力と行政執行の手腕に期待します。

### 【山口享議員】

地域おこし協力隊の増員、若者定住促進の住宅新築補助、更にまちづくり活動応援補助金や地域づくり交付金が新設され、意欲的な政策を確実に実行していただくことを期待します。

### 【蓮沼文明議員】

特に重点施策である「定住人口対策事業」や「地域づくり推進事業」など振興計画でしめされた政策実現のために前向きに取り組む予算編成となっており、高く評価します。今後も町の持続的発展に向けた行政運営を強く要望し賛成します。



## 請願・陳情の審査結果

受理年月日	提出者名	件名	審査結果
令和4年2月10日 (請願第1号)	公益社団法人会津坂下 地方広域シルバー人材 センター理事長 春日 芳則	シルバー人材センターに対する支援 を求める請願書	採 択
令和4年2月22日 (請願第2号)	和田 正志	「沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を辺 野古新基地建設の海洋埋め立てに使用 しないよう求める意見書提出」を 求める請願について	採 択
令和4年2月22日 (陳情第1号)	日本労働組合総連合会 福島県連合会両沼地区 連合会議長 青木 和久	福島県最低賃金の引き上げと早期発 効を求める意見書提出陳情書	採 択

## 議員提出議案第4号

### 「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議について」

#### 【決議文 原文】 全員一致で採択

国際社会の懸命の努力にもかかわらず、去る2月24日にロシアはウクライナへの武力攻撃、侵略を開始した。今回の行動は、ウクライナの主権を侵害し、武力の行使を禁止する国際法及び国連憲章に違反する国際秩序の根幹を揺るがすもので、断じて容認することはできない。ウクライナ国内においては、子どもを含めた多くの人命が奪われており、このような侵略行為は決して許されず、厳しく非難する。

昭和34年に「平和都市宣言」を決議した当議会は、国に対し、国際社会と連携し、あらゆる手段を駆使して、ロシア軍の即時撤退と速やかな平和の実現に全力を尽くすことを強く求める。

## 1月13日 第1回臨時会

- 令和3年度一般会計補正予算（第8号）について、賛成全員で可決。  
補正後の歳入歳出予算額は8億7,729万6千円増の95億8,465万3千円



#### 【主な補正内容】

子育て世帯・住民税非課税世帯への臨時特別給付金の給付、ふるさと納税実績増による経費の増額、丈助橋架け替え工事のための測量設計費計上など。



五十嵐一夫 議員

### 「三つの人口対策」とは 交流・関係人口・定住が最重点

**問** 町長が示した、振興計画実施計  
画案より、会津坂下町過疎対策  
を最重点事業と位置付けた、三つの人  
口対策を問う。

**答** 交流人口対策では、町外の方々  
と交流を担う「会津坂下町過疎  
対策協議会」を創設して取り組みます。  
関係人口対策では、地域おこし協力  
隊を活用し、地域活動の担い手として  
地域活性化や地域課題解決に取り組みま  
す。その中の一つとして、健康増進、  
生涯スポーツの振興に取り組む協力隊  
の募集を考えています。

定住人口対策事業では「住宅取得支  
援補助金」を創設し、町外転入最大  
70万円、30万円の補助を実施します。

### 只見線全線再開通、町活性への 期待

より身近に感じる取組を実施します

**問** 町民の只見線利用促進に向けて  
町の具体的施策、只見線を愛し  
ていくように町民へどう働きかけます  
か。

**答** 町民の只見線への愛着心をはぐ  
くむことが重要であり、只見線  
を題材にした写真展・絵画展の開催、  
地区コミュニティセンター事業及び学  
校活動における只見線の積極的な活用  
により、身近に感じる取り組みを実施  
します。

**問** 町区間のビューポイントの再認  
識、発掘、整備についての考え  
は？

**答** 若宮地区の  
田園風景や  
杉・塔寺地区から  
会津平を見下ろす  
ポイント、貨物車  
両を活かした会津  
坂本駅舎等のビュ  
ースポットがあり、  
今年駅舎の塗り替  
えをします。



背景に雪の飯豊連峰を走る  
坂本駅東を走る

### これも質問

**問** 新装した立木観音と坂下駅のトイ  
レの維持管理について。

**問** 「会津坂下町きれいなトイレ」マッ  
プの発行を検討してはどうか。



横山智代 議員

### 「寝たきり高齢者等紙おむつ給付 事業」再開について 令和4年4月より町単独事業で実 施します

**問** 「寝たきり高齢者等紙おむつ給  
付事業」再開の要件は。

**答** 平成29年度で事業廃止致しまし  
た「寝たきり高齢者等紙おむつ  
給付事業」につきましては、在宅で介  
護している方の経済的・精神的負担軽  
減を考慮し、介護保険運営協議会や各  
種会議においてケアマネジャーやサー  
ビス事業所の方等からご意見を頂きな  
がら検討してまいりました。

今回、皆様方のご意見を踏まえ、令  
和4年4月より「高齢者介護用品給付  
事業」を実施致します。  
給付対象は、町内に住所を有し居住  
する概ね65歳以上の在宅高齢者で、常  
時失禁があり、介護保険の要介護認定  
で要介護4又は5と認定された方を対  
象としております。

人事評価は適正に運用・活用さ  
れているのか  
人事評価制度により、人材育成の  
一策として取り組んでおります

**問** 職員の人材育成はどのようにさ  
れているのか。

**答** 人事評価制度は、単に職員を評  
価するというだけでなく、人材  
育成の観点から、常に町民目線で物事  
を考え行動し、自ら目標を掲げ仕事に  
創意工夫する姿勢を持ち、更には行政  
課題を解決していく能力を持った職員  
を育成することを目的としております。  
また、この評価結果については職員一  
人ひとりの業務における能力と具体的  
な行動を把握できることから適材適所  
への人事配置  
など各職員の  
能力を最大限  
に発揮するこ  
とができるよ  
う活用を図っ  
ているところ  
です。

**問** ゴミ袋（可燃）の質を変えられな  
いのか。



職員による丁寧な説明

**問** 家庭での不用品の再利用を対象と  
した企画は考えられないか。



地域防災の頼りになる消火栓

**問** 自治体消防は頼もしい存在ですが、少子化等の影響により組織の見直しを迫られております。そして今や、それを補完する自主防災組織が必要とされております。初期消火などに手軽に操作できる消火栓はその活動に欠かせません。その消火栓のホースが劣化した時に、地元負担を求めるところな時代ではないと思うが考えを伺う。

**答** 今までは新規に消火栓を設置する場合に補助をしておりますが、今年度より更新においても補助することといたしました。つきましては、現行制度を継続しながら、自主防災組織の育成・支援を行い、地域防災力の強化に努めてまいります。



小畑博司 議員

**消火栓付属のホース更改に地元負担は考え直せ**  
**今年度から更改時期にも補助するようになりました**

**夢のある「高寺山」発掘調査の継続を**

**国庫補助交付が決定次第、早期に着手したい**

**問** 立木観音や上宇内薬師、杵が森古墳など多くの歴史遺産がありますが、仏教伝来の歴史に一石を投じる可能性のある、「高寺山」発掘調査は夢のある事業ではないでしょうか。町民の心の拠り所となるよう、今後も調査を継続すべきではないか。

**答** 今後の史跡指定を目指すため、令和4年度の国庫補助事業において、追加の発掘調査を要望しました。交付決定を受けてから、できるだけ早期に着手したいと考えております。

**これも質問**

**問** 中山間地集落機能強化加算を活用し持続可能な地域づくりをせよ。



蓮沼文明 議員

**コロナ対策を遵守した町の「健康マラソン大会」を開催する考えはないか**  
**近隣町村との連携においてマラソンに関するイベント等を構想**

**問** 全国各地において、最近マラソン大会開催の気運が高まってきているが、コロナ感染防止対策を遵守した前向きな町主催「健康マラソン大会」開催の考えはないかを伺う。

**答** 本町においては、総合型地域スポーツクラブで実施を予定している「街なか駅伝大会」や金上地区地域づくり協議会と教育委員会共催での「ちびっこリレーマラソン大会」、子どもたちの運動能力育成を目的とした「パンビイランニングクラブ」など、健康づくりや街なかの活性化、走る楽しさに触れることを目的とした、各種大会やイベント等が行われております。また、今後近隣町村との連携による、交流と健康づくりに関するイベント等も構想されております。



通算34回開催された町のマラソン大会

**「BMI鶴沼球場」の案内看板は国道49号線上の設置が必要ではないか**  
 今後、設置場所の選定を進め、地権者のご理解とご協力をえられるよう取り組む

**問** 「BMI鶴沼球場」の案内看板について、国道49号線沿いで、最も球場に近い入口箇所での設置が必要不可欠と考えるが、町の見解を伺う。

**答** 「鶴沼球場」の案内看板は、現在国道49号線沿い宮古地内一ヶ所に設置されておりますが、より球場に近い鶴沼橋周辺に「BMI鶴沼球場」の看板を設置することで、球場への案内と併せネーミングライツ事業を周知する効果も期待できるものと考えております。今後、設置場所の選定を進めるとともに、地権者のご理解とご協力を得られるよう取り組んでまいります。

**これも質問**

**問** 新年度事業で、町政の「柱」となる最重要事業は何かを伺う。

**問** ふるさと納税返礼品について、広く町民からのアイデア募集の考えは。命名権料は、施設整備に充当されているのかを問う。



渡部 順子 議員

### 只見川河川整備事業の今後は？

引き続き、県へ要望してまいります

**問** 片門地区の護岸整備工事は、3年をかけて今年度末で完成予定だが、内水対策としてはやはり常設ポンプの設置が、必ず必要と考える。県、国へ強く要望してもらいたい。

**答** 護岸工事に伴い事前に県と、内水対策として常設ポンプの設置を要望しましたが、できないとのこと。排水作業用の大型集水桝二箇所及び回転場を確保してもらい追加整備して頂きました。今後も、常設ポンプの設置を要望してまいります。また、洲走地区の河岸浸食対策は、次年度以降から工事着手予定との報告があり、引き続き早期完成に向けて県へ要望してまいります。



竣工した只見川堤防かさ上げ工事

### 公衆トイレの今後について？

臨時交付金を活用して建て替えをします

**問** 南小北側の町営駐車場にあるトイレの建て替え計画は。また、中央公園にあるトイレの今後の計画は、どのようなものか。

**答** 町営駐車場にあるトイレは、44年が経過し、老朽化による建て替えとなりました。「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、設置場所は「みんなのバス停」西側とし、完成は、令和4年9月末を予定しております。また、中央公園のトイレにつきましては、公共下水道坂下中央処理区の管路延伸に合わせ、水洗化を実施し存続致します。

### これも質問

**問** 生活路線バスの今後は？  
**問** 未利用施設内の物品整理の現状は？



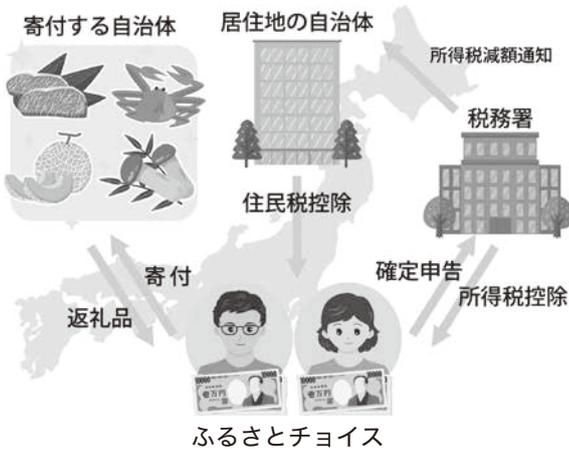
目黒 克博 議員

### ふるさと納税の拡充は

新たな目標達成に向け取り組みます

**問** 令和4年度の納税額目標達成の具体策を問う。

**答** 本年度の寄付額は2月末で約2億5千万円を超え、過去最高額となっております。令和4年度は寄付金3億円を目指す為、情報発信・新たな返礼品・ポータルサイトの追加を実施します。また多くの方に関心を持って頂くために、人気の高い「米・馬肉・牛肉・季節の果実・ビーズクッション等のPRを充実させ、目標達成に向けた取組みを進めてまいります。



**問** 農業後継者担い手育成支援は農業者に寄り添った支援をいたします

**問** 農業従事者と後継者担い手育成の支援取組みを問う。

**答** 安定した農業経営の継続に向け、経営所得安定対策交付金事業の取組みを実施し、土地利用型作物や収益の高い園芸作物の導入等による農業所得の確実な確保と安定的な農業経営の実現につなげ、農業者個々が目指す農業経営の方向性に寄添い、県国等の施策をフル活用した生産基盤強化や経営継続、発展に向けた支援に取組んでまいります。

### これも質問

**問** JR只見線利用と観光事業について  
**問** 空き家対策について



赤城大地 議員

**若者による地域づくり推進事業の今後の展望は**  
**会農の生徒にもアイデアをいただき取り組めます**

**問** 町長が公約として掲げた、若い方々によるプロジェクトチームの創設とも関係する「若者による地域づくり推進事業」の今後の展望を伺う。

**答** これからのまちづくりには、次の中心となつて活躍することが必要であると認識しております。

若者による地域づくり推進事業は若者が様々な立場から意見やアイデアを出し合い、自らまちづくりを実践することを通して会津坂下町への愛着を醸成するものです。令和4年度につきましては、会津農林高等学校の生徒が地域づくり活動に参加し、発酵食品による健康増進の取り組みや小中学生の農業体験学習の講師となる小中高の連携についても取り組んでまいります。



坂下高校の生徒による公園の植栽

**課題解決型の地域づくり体制の今後の展望は**  
**地域づくり交付金を増額し、各地区と連携を強化します**

**問** 課題解決型の地域づくりの今後の展望は。

**答** 各地区に交付している地域づくり交付金は、地域の課題を解決するための交付金で、令和4年度においては各地区一律50万円の予算を計上しております。

課題解決の地域づくりを実現するためには地域が抱える課題を住民同士が話し合い、決定し、協働で関わる必要があります。そのため、町も関係機関と連携を密にしています。



渡部正司 議員

**デジタル化戦略は**  
**利便性向上へ調査研究します**

**問** 住民視点の「顔の見える行政」を推進するとしてデジタル化が進められている。住民視点ではどう変革していくか。

**答** 多様化する住民ニーズに対応し、利便性の向上を図り、行政サービスを効率的に提供していくことが重要です。真に必要な行政サービスは何か、行政手続き上の住民負担の軽減策はないか、利便性を向上させる手法はないか等々、調査研究を重ねてまいります。デジタル技術の活用は、業務改善のひとつの手法として捉えており、自治体デジタル化の調査研究をアナログ的手法も組み合わせる進めてまいります。

社会福祉協議会や赤十字奉仕団などのボランティア団体と連携し、情報提供共有しながら、受入体制の整備に対応してまいります。

**問** 学びを保障する家庭通信環境の格差是正は。

**答** 教育タブレット通信環境が整っていない家庭に対し、格差がないよう、4月よりモバイルルーターの無償貸出を行います。

**問** 本町において災害ボランティアの受入体制は整っているのか。

**答** 効果的なボランティア活動が行われるために、災害対策本部の中にボランティア活動に関する情報提供の窓口を設置し、災害に関してどの分野でどのようなニーズがあるのか、またどのような専門的知識、技能を持ったボランティアがいるかを把握し、



便利になるデジタル化



佐藤宗太 議員

**新型コロナウイルスまん延予防対策について**  
**会津保健所独自での対応がなされております**

**問** 町民の生命を守るために、新型コロナウイルス入軽症者等宿泊療養施設認定に向けて働きかけをすべきと思うが、当町の考えは。

**答** 軽症者等の宿泊療養施設としては、感染者と非感染者の空間を分けることができること、療養個室内に共同ではないトイレ及び浴室があることなどがありません。町が働きかけをすれば、条件に合う施設においては認定されることは可能と考えますが、本町にはこれらの条件を満たす施設はないため、難しいと考えます。

**問** 5歳から11歳対象の新型コロナウイルスワクチン接種の考え方と副反応への対処は。

**答** 保護者の同意と立ち合いのもと接種していただくこととなります。副反応につきましては、12歳以上の方と同様、接種部位の痛み倦怠感、頭痛、発熱等様々な症状が臨床試験で確認されているところです。十分な注意が必要となることから、町といたしましては、総合病院小児科を指定医療



地域医療のかなめ

機関とし、3月下旬から接種を予定しております。接種を受ける方と保護者の方が少しでも安心して接種できる体制を整えてまいります。

## 令和4年は、町民みなさんとの時間をたくさんつくります！

コロナウイルス感染症拡大により、約2年にわたり町民の皆さんとの懇談会を開催できずにいましたが、会津坂下町議会基本条例に基づき、感染防止対策をしながら、様々な角度で懇談できればと思います。突然、議員から連絡がいくかもしれません。その際は、快くお引き受けいただければと思います。よろしくお願いします。



ばんげ未来トーク ～町民懇談会～

改選まであと2年・・・

# 残りの2年、会津坂下町議会は 新たなこの体制で動きます

## 就任のあいさつ



副議長  
小畑博司



議長  
水野孝一

新緑の候、町民の皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

去る4月4日の臨時議会におきまして、私どもが名誉と伝統ある会津坂下町議会議長・副議長に選任されました。その任の重さに身の引き締まる思いであります。

コロナ禍への対応や、持続可能なまちづくりに向け、町民皆様のご意見・ご提言に、より一層耳を傾け、活発な議会として参ります。町民皆様のご高配とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務産業建設	佐藤 宗太	渡部 順子	目黒克博・赤城大地・横山智代 山口享・水野孝一
文教厚生	蓮沼 文明	物江 政博	渡部正司・青木美貴子・五十嵐一夫 酒井育子・小畑博司
議会運営	渡部 正司	山口 享	蓮沼文明・佐藤宗太
広報広聴	小畑 博司	横山 智代	目黒克博・蓮沼文明・物江政博

会津若松地方広域市町村整備組合議員	五十嵐一夫・赤城大地
監査委員（議会選出）	青木美貴子



# みんなのひろば



藤川将仁さん  
(片門)

一緒に農業  
しましょう

「私の思い」

私は水稲とソバを主に農業の会社を経営しています。当地区は水田の区画が比較的小さく、傾斜地もあり作業性が良いとは言えません。しかし、この地で大小の農家が営農を継続できる村づくりを考えています。水田区画整備と土地集積を進め兼業農家は少ない時間でもできる農業、専業農家はさらなる面積拡大ができる農業を目指しています。村づくりの一つには農業の役割が大きく、継続的な営農には水田の改良事業が必要になります、それぞれの地域に配慮した水田改良事業の話し合いを議会に希望します。



渡部 修さん  
(束原)

文化の香る  
まちへ!

私は今年で63歳になります。今は第二の人生の方向修正をしつつ元気に働いています。現役の時には、仕事柄、他の都道府県や海外の方を含めた多くの方々とお話する機会があり、長く町外にも住んでいたため、その視点から会津坂下町についてお話しします。

会津坂下町は、自分が思っていたよりも有名でした。馬刺し、俵引き、おいしい米がベスト3です。でも、歴史も伝統もある町なのに文化の匂いがしないのがとても残念でした。本町には古墳や遺跡や昔の街並みも多く残っています。町民も知らないのではと思います。会津はどこでも、全国レベルでも質のいい歴史と文化を持っているのに活かせていません。もっともつと文化を大事にし、積極的に町内外に伝え、現代生活に合った活動をするのが、安定した一番の地域振興になります。色々な場面で文化の香るエンターテインメントな町になるように頑張ってみませんか。

## 次回定例会のご案内

令和4年第2回定例会は、6月2日(木)から6月10日(金)までの会期(予定)です。一般質問は6月6日(月)、7日(火)午前10時からの予定です。傍聴にぜひお越しください。傍聴の際はマスクの着用をお願いいたします。

### 編集後記

春の暖かい光の中で、花木や樹木の新しい芽吹きを目にすると、大雪に見舞われ、除雪に追われた厳しい冬の記憶も少しは和らいでいくような気がします。

さて、町の令和4年度事業も今月からスタートし、一ヶ月が経過しようとしています。二年前の春に発生した新型コロナウイルス問題以降、医療対策および経済対策の両面から、継続できるまちづくり「誰ひとり取り残さない」地域共生社会が今、求められております。

本町の発展、若者世代が将来にわたって希望のもてるまちづくり実現のために町議会は今後も町民の皆様と共に努力してまいります。  
(委員 蓮沼 文明)

### 広報広聴特別委員会

- 委員長 青木美貴子
- 副委員長 横山 智代
- 委員 目黒 克博
- 委員 蓮沼 文明
- 委員 小畑 博司

※ 本誌掲載記事写真等の無断転載を禁じます。